



MDP

MATCH DAY PROGRAM vol.13

RECORD
THE BLUE



2021.8.25 wed

19:00 KICKOFF
VS. GAMBA OSAKA



自分たちの力を出せれば、
どんな相手であつても
勝ち点をとれる

39 FW 渡邊 千真
Kazuma WATANABE

チームがあつてこそその自分だと思っている

記事/北 健一郎(スポーツライター)

ゴールを決めてチームに貢献したい

「本当に早く点を取りたかった」

第20節の清水エスパルス戦の試合後、先制点を決めた渡邊千真は本音を吐露した。開幕から16試合目の出場での初ゴールは、本人にとっても、ファン・サポーターにとっても待ちに待ったものだった。

昨年、史上15人目となるJリーグ通算100得点を達成した。横浜F・マリノス、FC東京、ヴィッセル神戸、ガンバ大阪。これまで所属してきた全てのクラブでゴールを積み上げてきた。そんな日本有数のストライカーが新たな戦いの場に選んだのが横浜FCだった。

昨シーズンの横浜FCはボール支配率で上回りながらも勝ち切れない試合が目立った。4クラブが降格する2021シーズンは厳しい戦いが予想される。J1残留というチームの目標を果たすには、チャンスを確実にモノにできるストライカーが必要不可欠だ。「二桁得点を狙いたい」

新エース候補として大きな期待を寄せられたが、ゴールは遠かった。FWに良い形でボールが入らず、シュートまで持っていく場面を作り出せない。シュート本数が「0」という試合も少なくなかった。

だが、渡邊は自分のやるべきことをやり続けた。清

水戦のインタビューでもゴールを決めた喜びはそこそこに、チームが勝てなかったことを悔やんだ。そんな様子は「フォア・ザ・チーム」という言葉がふさわしい。「チームがあつてこそ自分なんです。自分が得点を決めるのも大事ですが、チームが勝つために何ができるかを常に考えています」

前線からハードワークをする

渡邊の最大の武器といえるのが勝負強さだ。昨シーズンは途中出場が多かったにもかかわらず6ゴール。およそ2試合に1点のペースで決めている。特筆すべきは、全ゴールが勝利や引き分けに持ち込む貴重なものだったということだ。

大量得点差がついた状態でのゴールと、試合が拮抗した状態でのゴールは、同じ1点でも重みがまるで違う。渡邊が途中から出る時はゴールを求められる状況がほとんどだ。神経を研ぎ澄ませていたからこそ、驚異的なペースでゴールを決められたのだろう。

とはいえ、本人によれば「スーパーサブ」とか「必殺仕事人」と呼ばれるのはうれしくはないという。できるだけ長い時間ピッチに立って、チームのために貢献したい。そんな気持ちはベテランと呼ばれるよう

になっても変わることはない。

「もちろん常にゴールは狙っています。ただ、チームによってもFWの仕事は変わります。監督の求めることをしっかりとこなすのが僕のスタイルです」

パスを受けるために背後を狙って何度も動き出す。体を張ってボールを収めて攻撃の起点になる。最前線から献身的にプレッシャーをかける。あらゆるプレーを高いレベルでこなせるのはストロングポイントだろう。

1ゴールという結果には、もちろん満足していない。それでも、渡邊の貢献度は目に見える数字だけでは計れないものがある。

どんな相手にだって勝てる

今シーズンは開幕から上昇気流に乗れなかった横浜FCだが、風向きは変わりつつある。とりわけ、中斷明けの初戦となる第23節で名古屋グランパス戦に勝ったのは自信をもたらすものだった。名古屋戦の先制点は高木友也からのクロスに渡邊がニアで詰めたのがオウンゴールにつながった。

「スピードを持って選手が飛び出していくことで先手をとれる。チームとして狙っていた速い攻撃がゴール

につながったと思います」

アウェイでの第24節のベガルタ仙台戦では相手に押し込まれながらも0-0のスコアレスドロー。J1残留を争っている仙台に勝ちたかったのは確かだが、勝ち点を1でも積み上げられたのは大きい。

8月10日に35歳になった。ガンバ大阪時代はチーム最年長だったが、横浜FCには偉大な大ベテランが2人もいる。三浦知良と中村俊輔というジェンドと同じチームで過ごすのは、渡邊にとっても貴重な時間だという。

「カズさんや俊さんからは刺激をもらっています。あの年齢になっても、あれだけできるのは本当にすごい。2人を見ていたら、僕自身もまだまだ成長できると思えるんです」

昨シーズンまでプレーしていたG大阪との古巣戦。アウェイでは0-2で敗れたが、当時の横浜FCと今の横浜FCは別のチームと呼べるぐらいに変わっている。渡邊の言葉は自信に満ちている。

「自分たちの力を出せれば、どんな相手であっても勝ち点をとれるはず。J1残留できるという自信を持ってやっていきたい」

大事な場面で結果を出す男が本領発揮をするのはここからだろう。

発行 株式会社横浜FCメディアセンター
編集 株式会社印刷製本センター
写真 株式会社スタジオウバ
本誌掲載記事、写真、イラスト等の無断転載、複製、転載、または本誌の転載、複製を禁じます。

2 000000 000016

PLAYERS FILE 横浜FC選手一覧

監督 早川 知伸 Tomohisa HAYAKAWA 1977年7月11日生 静岡県出身	1 GK 大内 一生 Issa OUCHI 2000年9月8日生 184cm/79kg イタリア出身	2 DF マギーニョ MAGUINHO 1992年1月6日生 175cm/68kg ブラジル出身	3 DF 袴田 裕太郎 Yutaro HAKAMATA 1996年5月24日生 183cm/75kg 静岡県出身	4 DF 高橋 秀人 Hirotaka TAKAHASHI 1987年10月17日生 184cm/75kg 群馬県出身	5 DF ガブリエル コスタ フランサ GABRIEL COSTA FRANCA 1995年3月14日生 181cm/78kg ブラジル出身
6 MF 瀨古 樹 Tatsuki SEKO 1992年7月14日生 175cm/69kg 東京都出身	7 MF 松浦 拓弥 Takuya MATSUJIRA 1988年12月21日生 167cm/64kg 静岡県出身	8 MF 齋藤 功佑 Kosuke SAITO 1997年6月16日生 170cm/61kg 神奈川県出身	9 FW クレーベ KLEBER 1990年5月2日生 187cm/83kg ブラジル出身	10 MF 中村 俊輔 Shunsuke NAKAMURA 1978年6月24日生 178cm/71kg 神奈川県出身	11 FW 三浦 知良 Kazuyoshi MURAI 1967年2月26日生 177cm/72kg 静岡県出身
13 FW 小川 慶治朗 Keijiro OGAWA 1992年7月14日生 170cm/67kg 兵庫県出身	14 FW ジャーメイン 良 Ryo GERMAIN 1995年4月19日生 182cm/75kg 神奈川県出身	15 MF 安永 玲央 Reo YASUNAGA 2000年11月19日生 177cm/72kg 東京都出身	17 DF 武田 英二郎 Eijiro TAKEDA 1988年7月11日生 173cm/71kg 神奈川県出身	19 DF 伊野波 雅彦 Masahiko INOHA 1985年8月28日生 179cm/74kg 宮崎県出身	21 GK 市川 輝記 Akinori ICHIKAWA 1998年10月19日生 190cm/86kg 神奈川県出身
22 DF 岩武 克弥 Katsuya IWATAKE 1997年6月4日生 173cm/70kg 大分県出身	23 DF 前嶋 洋太 Yota MAEJIMA 1997年8月12日生 178cm/67kg 神奈川県出身	24 DF 高木 友也 Yuya TAKAGI 1998年5月23日生 175cm/70kg 神奈川県出身	26 DF 韓 浩康 HAN Hoang 1993年9月18日生 186cm/80kg 京都市出身	27 DF 中塩 大貴 Daiki NAKASHIRO 1997年6月16日生 181cm/67kg 埼玉県出身	28 GK 猿田 遥己 Hiroki SARUTA 1999年4月23日生 191cm/93kg 東京都出身
30 MF 手塚 康平 Kohei TEZUKA 1996年4月6日生 176cm/66kg 栃木県出身	31 FW サウロ ミネイロ SAULO MINERO 1997年6月17日生 184cm/85kg ブラジル出身	37 MF 松尾 佑介 Yusuke MATSUJO 1997年7月23日生 180cm/65kg 埼玉県出身	38 MF アルトゥール シルバ ARTHUR SILVA 1995年4月26日生 180cm/80kg ブラジル出身	39 FW 渡邊 千真 Chikazu WATANABE 1986年8月10日生 182cm/79kg 長崎県出身	44 GK 六反 勇治 Yui ROKUTANI 1987年4月10日生 188cm/80kg 鹿児島県出身
49 GK スベト ブローゼン SVEPE BRODSESN 1997年3月22日生 188cm/89kg ドイツ出身	50 FW フェリペ ヴィゼウ FELIPE VIZEU 1997年3月12日生 185cm/83kg ブラジル出身				

スターティングメンバー予想

明治安田生命 J1リーグ 2021シーズン 戦績
20位 [3勝6分16敗]
※2021年08月22日時点
神奈川県出身

対戦チームメンバー一覧

ガンバ大阪

【監督】松波 正信

1 GK 東口 順昭	22 GK 一森 純
3 DF 昌子 源	23 GK 林 瑞輝
4 DF 藤森 廣輝	24 DF 黒川 圭介
5 DF 三浦 悠太	25 GK 石川 慧
6 MF チュ セジョン	26 DF 柳澤 亘
8 MF 小野瀬 康介	27 DF 高尾 瑠
9 FW レアンドロ ベレイラ	28 MF ウェリントン シウバ
10 MF 倉田 秋	29 MF 山本 悠樹
11 FW 小野 裕二	30 FW 塚元 大
13 DF 菅沼 駿哉	31 GK 加藤 大智
14 MF 福田 湧矢	32 FW チアゴ アウベス
15 MF 井手口 陽介	33 FW 白井 陽斗
16 DF 佐藤 瑠大	34 FW 川崎 修平
17 MF 奥野 耕平	37 FW 山見 大登
18 FW ハトリック	39 FW 宇佐美 貴史
19 DF キム ヨングォン	40 DF シンウォン
21 MF 矢島 慎也	

TODAY'S POINT 今日の見どころ

ガンバ大阪から初勝利なるか……。これまで公式戦で勝利したことがないG大阪を迎える第25節。J1残留ラインへ浮上するためには勝ち点3が欲しい。アウェイに乗り込んだ5月30日の第17節では0-2で敗れている。前半は横浜FCがボールを持って何度も仕掛けたが決めることができなかった。前半終了間際にPKをとられて先制されると、後半の立ち上がりにもGKとの1対1を決められて0-2とされてしまう。ボールを相手に持たせて、カウンターをしたたかに狙っていく。それこそがG大阪の得意なパターンと言っている。レアンドロ ベレイラ、宇佐美貴史といった前線のタレントが良い状態で前向かると失点につながる確率が高くなる。バスの供給源となる最終ラインや中盤にしっかりとプレッシャーをかけていきたい。早川知伸監督が「チーム全体としてもしっかり守り切る部分は前半戦に比べれば数段レベルは変わったと思います」と語ったように守備面の安定感も増している。あとは、どうやってゴールを決めるか。GK東口順昭、DF昌子源を軸とした最終ラインは構築されると得点率は上がるだけに、ボールを奪った後に素早く仕掛けられるかが鍵となる。

RECOMMEND GOODS

グッズ担当便りvol.12

名古屋グランパス戦から着用しているサマーユニフォームや、大人気シリコンワッペンシリーズの第二弾などなど、そのほかにも新商品が盛りだくさん！その中でもオススメグッズをピックアップしました。ぜひみなさん、グッズ売店にお越しください♪お待ちしております♪

<サマーユニフォームGOODS>

場内ホームゴール裏グッズ売店横
「サマーユニフォーム販売ブース」

【オフィシャルサマーユニフォーム1st(プレーヤーズモデル)】

- 価格：25,630円(税込)
- サイズ：S/M/L/XL/XXL
- ※3XLサイズは完売となりました。
- カラー：ブラック
- 場所：場内ホームゴール裏グッズ売店横「サマーユニフォーム販売ブース」/場内メインスタンドグッズ売店
- ※GKオフィシャルサマーユニフォーム1st(プレーヤーズモデル)は公式オンラインストアのみの発売となります。スタジアム販売はございません。

【ロングスリーブシャツ(BLK)】

- 価格：4,300円(税込)
- 限定販売数：合計50着
- サイズ：S/M/L/XL
- カラー：ブラック ●素材：綿

【ストレッチパーカー (BLK)】

- 価格：5,940円(税込)
- 限定販売数：合計50着
- サイズ：S/M/L/XL
- カラー：ブラック ●素材：ポリエステル

【サマーユニフォームラバーキーホルダー】

- 価格：500円(税込)
- ラインナップ：31選手+フリ丸の全32種類(特別指定、2種登録選手を除く)
- ※8月13日時点の所属選手となります。
- サイズ：40×50mm
- 素材：PVC、鉄
- その他：ブラインドパッケージのため選手はお選びいただけません。

夏の特別企画

横浜FCの事業全般を通して「社会への理解」と「課題解決」をクラブスタッフと共に同じ目線で実践していただき、試合運営やホームタウン活動に携わり、身をもって体験しながら近い将来の目標に向けてエネルギーに活動している横浜FCサポートスタッフ小菅大地さんに、ご自身の変化や目標についてお聞きしました。

スポーツ、特にサッカー関係の仕事に就くために調べていたところ横浜FCに関わるチャンスを知り、挑戦しました。最短4日程のカリキュラムでスポーツ業界の全体感や横浜FCというクラブの想い等を学び、クラブの方々と試合運営をご一緒する中でクラブの仕事における「地道さ・泥臭さ」に衝撃を受けました。大学の講義で学んだキラキラしたイメージのJリーグクラブのビジネスは数字の世界での話であり、実際の業務内容の難しさや陰しさ、実働時間の使い方、多岐に渡る業務内容の優先順位の付け方など、ギャップを痛感しました。そこで、より深く試合・クラブ運営における実務経験を積み上げ将来の目標に繋がりたいと思いサポートスタッフとして活動しています。試合当日のブース運営やホームタウン活動、オンライン企画会議等々、積極的に参加しています。ホームゲームでは主に場内総合案内所でフードデリバリーやマッチデープログラム販売を通してサポーターの皆様とお話する機会も増え、毎節新しい取り組みがあり、成長を感じます。例えばサンプルの配布では、対象の方の属性を考えながらどのように声をかければ受け取っていただけるのかトライアンドエラーを繰り返すことで、今後の営業活動でのコミュニケーション能力が養えていると考えています。また、ホームタウン活動でも地域の方々と接する中で応援していただいていることを肌で感じる事ができ、そこに関わることができている満足感とその和を根強く広げていく重要性を実感しました。加えて、様々なバックボーンを持った学生のメンバーと関わることで大学のコミュニティーとは違った人の考え方を知ることができ大変刺激を受けています。他にもメールの送り方や企画・資料作成など、社会人として必要なものも学びの場となっています。

この経験を経て、私は新卒でスポーツ業界に挑戦するのではなく一般企業で経営的視点や営業力を磨き上げ、一人でお金を生み出せるビジネスパーソンとして成長した後にスポーツビジネス界に挑戦し、将来性が担保された職業として、多くの人が憧れる業界をつくるのが目標です。この目標に向かって、翌春から新たな環境で新たな挑戦を全身全霊で楽しみます！



再開初戦の名古屋グランパス戦は、ホーム三ツ沢で最高の雰囲気の中勝利を飾ることができました。続くアウェイの地で開催されたベガルタ仙台戦は、ドローで勝ち点1を分け合う形に。ここでも新加入のプロダーゼン選手、ガブリエウ選手の躍動もあり、守備陣の安定感と押し込まれたときにも跳ね返すことができたという手応えを得ました。そしてここから先、勝利に絶対に必要なゴールを奪うため、ディフェンスラインからのビルドアップ、中盤とフォワードが連動しベナルティエリアへの進入回数をより増やすが必要になってきます。

選手はピッチ上で毎試合出た課題を修正し、何が上手くいったのか上手くいかなかったのかを検証し、次の戦いへの準備を行います。ここでピッチ以外でのことも一つ、メンバーを大きく変えずに臨んだ名古屋戦と仙台戦、ただ一つだけ状況が大きく違ったことがありました。それは、仙台戦はビジター席の設置ができなかったことによりサポーターの皆さんをアウェイでお迎えすることができず、現地で拍手の後押しを得られなかったこと。完全アウェイの中、現地の仙台サポーターの手拍子は仙台の選手にあと一步を踏み出させるのに一役買ったと思える程の圧力がありました。

この情勢の中、もうこれは仕方のないことであり、勝ち点3を持ち帰れなかったことは自分たちの力不足としか言いようがありません。それでも、多くの横浜FCファン・サポーターの皆さんから現地で受ける太鼓や拍手での後押し、それはチームの勝利のために必要不可欠なエネルギーです。ガンバ大阪戦は横浜FCサポーターの皆さんをホームスタジアムでお迎えします。選手のと一步を引き出す、プレーだけでなく雰囲気でも相手を圧倒し、勝利を手繰り寄せること。今まさに三ツ沢でひとつとなり、残留へ向けた最高のサポートをしていただきたいと思います。

今節も勝利のために、共に戦いましょう。(広報/松本雄一)

SPOT EVENT 「FULIEの夏、はじめました」開催

あれやこれやの「夏」コンテンツで「FULIEの夏」を感じながら楽しんでください!!

★選手私服フォトパネル登場!

前回のホーム名古屋グランパス戦で登場予定だった「選手私服フォトパネル」は雨天順延となり、今節登場!個性あふれる私服姿の選手たちと、記念撮影をどうぞ!

- 場所:ホームゴール裏入場ゲート横
- 時間:16:00~キックオフまで
- パネル選手:No.1大内一生/No.2マギーニョ/No.3袴田裕太郎/No.9クレベ/No.14ジャーマン良/No.17武田英二郎/No.22若武克弥/No.37松尾佑介



★クラブオフィシャルフォト販売中!

オフィシャルカメラマンが撮影した公式戦のプレー写真をはじめ、フォトパネル登場選手の私服カットなどを販売中。まずは無料会員登録から!

<https://yokohamafc.com/2021/08/23/clubofficialphoto/>

★フードイベント「夏メニュー登場!」Vol.2

場内・外のキッチンカーでは、この夏にぴったりのメニューを取り揃えて皆さんをお待ちしております!

夏野菜のタコスや冷やしパインなど前節とは違った「夏メニュー」をお楽しみください!

- 場内 ホームゴール裏入場口付近
- 時間:15:00~20:00まで (19:45ラストオーダー)

THE CANTINA

●夏野菜のタコス... 450円



FRIT BOY

●冷やしパイン... 300円



鉄板焼き TOMO TOMO

●スタミナ好み焼き... 800円



- 場内 ホームゴール裏コンコース 15番ゲート付近
- 時間:16:30~20:00まで (19:45ラストオーダー)

アンキュージーズNeMo'n

●スパイスシーゼンジャコソースのステーキ丼... 900円



2021 横浜FC オフィシャルパートナー

YOKOHAMA FC
2021 横浜FC あしながドリーム基金
私たちは横浜FCを応援しています。

横浜FCあしながドリーム基金
横浜FCの「あしながドリーム基金」を通じた活動に多くの企業様、団体様、個人の方にご賛同いただいております。
本基金は、神奈川県内の養護施設、介護施設、小学生に向けたホームゲームご招待や、横浜市内の団体へ新型コロナウイルス対策支援物資や子どもたちの試合観戦のための資金として活用させていただきます。

- イー・コネクション株式会社
- 西郷親王馬車道所
- 通達商事株式会社
- 福理士 法人横浜パートナーズ
- 株式会社リバーエーステート
- 旭建設株式会社
- 株式会社横浜ソイル
- 株式会社ベンハウス
- 三沢建設株式会社
- ジェイネット・デジタルサービス株式会社
- 株式会社ダイナネットワークサービス
- 株式会社清光社
- 奈良園園土木株式会社
- 相武園園土木株式会社
- gootara cafe
- 株式会社ユナイテッド
- トリス診断士のアグニティ
- 野中貿易株式会社
- 福稲葉品業株式会社
- 株式会社アネット
- 株式会社イワサワ
- ロックイベント株式会社
- 株式会社シーエス
- 株式会社イー・ツー・インフォ
- 株式会社タイチ
- 株式会社ミナハン
- 株式会社共益
- 山田サービス総合事務所
- 株式会社ホノマ
- Ex tube
- AoYama株式会社
- 石原秀雄
- アイトーン株式会社
- 株式会社パリス・システム
- 株式会社日本保甲協同会横浜支部
- 富岡製作所株式会社
- 鈴木伸彦
- リストグループ
- 小雀建設株式会社
- 株式会社原川加工
- 一般社団法人神奈川県健康協会
- 日野多株式会社
- 株式会社CIJ
- 株式会社理髪工業
- 株式会社谷川商店
- 株式会社同会
- 株式会社インターバック
- リスモン・ビジネス・ポータル株式会社
- 株式会社同会
- 高橋 隆
- MS神奈川静岡株式会社
- 株式会社ニフ
- セア・ビルド・横浜市沢町店
- 株式会社テラテック
- 有限会社正木建築研究所
- アドバンス・デザイン株式会社
- HOLLIDNA株式会社
- エヌ・ケイ・テクノ株式会社
- 株式会社協立電気商会
- パナソニック・株式会社
- ALEGRIA
- 株式会社ジェイクスフィールド
- 株式会社グリフイン・パートナーズ
- 原質興株式会社
- 株式会社デク
- エー株式会社
- 保土ヶ谷区スポーツ協会
- 北海ラベンダー
- Izakayaがら
- 株式会社オンザウェイ
- 株式会社東原工務店
- 株式会社ジャミング
- 株式会社マコーカ
- 共栄産業株式会社
- 株式会社キョト
- 株式会社シー・アンド・エス・システムズ
- 株式会社毛織物
- 長田広吉株式会社
- 株式会社フレンツェハウス



Jリーグ選手会長をつとめる横浜FCの高橋秀人選手も、子どもたちのために何かしたいという気持ちから「あしながドリーム基金」に共感し、賛同しています。横浜FCでは引き続き、「あしながドリーム基金」を通じて取り組みを進めて参ります。